

PATO 岩手 協議会

No 6 3号

事務局

〒029-4503

金ヶ崎町西根真析

152

日本スキーパトロール協議会
岩手県支部

<http://jspaiwate.starfree.jp/>

令和3年度総会

書面表決で事業報告・(案)等を承認

本年もコロナ感染対応を考え書面開催

4月24日夏油高原スキー場において、令和3年度岩手県支部総会の開催に向けての理事会を8人の参加で開催しました。

理事会では、新型コロナウイルス感染が広がっている中、例年通り6月に予定していた今年度の日本スキーパトロール協議会岩手県支部の総会は、残念ではありますが中止し書面開催することとしたところです。

この決定を受け、会員の皆さんには、事務局から総会資料、岩手県支部総会開催(書面表決)のお知らせ、書面表決書ハガキを送り、議題1「令和2年度事業報告について」、議題2「令和3年度事業計画(案)について」、書面表決を受けたところで

令和3年度総会議決結果

書面表決書提出 51通
(総会員数 83名)

規約11条3 総会は総数の2分の1以上の出席により成立し、議事は出席者の過半数をもって決する。

よって、総会が成立し、以下のとおり議決が成立しました。

記

議題1 令和2年度事業報告について

議題2 令和3年度事業計画(案)について
賛成 51 反対 0

あります。結果として、会員皆さんの賛成・承認を受けたところですので、ありがとうございます。ありがとうございました。

御承知のように6月に

予定されていた青森県浅虫温泉での第50回全国総会も中止となり書面開催となりました。なお、来年

度の全国総会は今年開催予定の青森県浅虫の地で7月9日開催と会報ニュース81号に掲載されています。コロナ感染対策・ワクチンなどにより来年度は全国・岩手の総会に参加し仲間と交流できることを願っております。

新型コロナウイルス感染症対策・対応はまだ長く続く予想とマスコミ報道も続いています。

会員各位、健康に留意し日々の生活、仕事、スキー活動等々に取り組んでいきましょう。



公パト研修会・安比

コロナ禍の中、1日での室内・雪上研修

18人が参加

は、感染症患者及び感染症疑い負傷病者との接触が想定されることからガイドラインを基に活動することにより、リスクを最小限に抑えることが出来ます」「感染予防策の強化・使い捨て手袋、マスク、サンングラス、ゴーグル等の目の保護具の着用」「隊員間、隊員とお客様の間の距離は2メートル程度確保し、パトロール本部や詰所での活動は密閉・密集・密接を回避し換気を心がける」「活動中はこまめにうがいや手洗い、消毒を適切に行い隊員自身が感染するなど、感染媒体にならないように感染予防を徹底する」「ウェアや手袋などの保管場所は、他の部署との共用を避ける」「心肺停止者に対して、胸骨圧迫のみで心肺蘇生を行い、人工呼吸は行わない。胸骨圧迫前に負傷病者の口と鼻を衣類やタオル等で覆い、極力エアゾルの拡散を防ぐ」「新型コロナウイルス感染症の疑いのある負傷病者が現場から搬送され

てきた場合は、速やかに消防に引継ぐ手配を行い、隔離場所がない場合は感染防止のため、外部で待機してもらう。消防署へ引き継ぐ場合、負傷病者情報を救急隊に渡すとともに、負傷病者が新型コロナウイルス感染症の患者、もしくは感染の疑いのある傷病者であることを救急隊に伝達する」等々の報告がありました。

その後、公認パトロールで日赤救急法指導員の衣川スキー協会の千葉壽夫さんについて説明を受けました。

千葉さんは、現在医療福祉の専門学校で解剖学を教えているそうで、ウイルスは専門外のことですが、コロナウイルスの感染経路や仕組み、感染対策、手指消毒や正しい手洗いの仕方などを教えて頂きました。アルコールの殺菌作用は100%よりも70%が一番高いそうです。毎晩アルコールで晩酌消毒の人(笑) 70%を飲んで効果は目にはないそうです。

午後は、雪上でのパトロールの基礎となる横滑り、プルーク、検定種目等の研修が行われ終わりました。

盛岡市スキー協会

別部 俊一